

上野地下歩行者専用道および上野広小路駐車場

施設管理者 : 東京都第六建設事務所 工事課、東京都台東区 都市づくり部 土木課
受託施工者 : 東京地下鉄株式会社
施設所在地 : 東京都台東区上野
調査見学時期 : 平成18年1月18日
施設概要

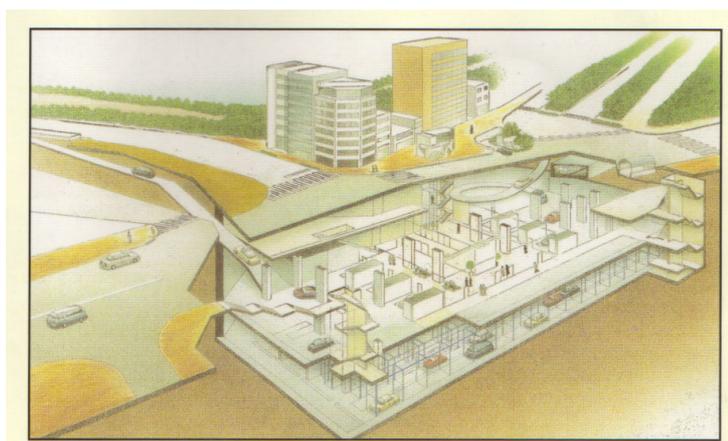
上野地区では、道路地下空間の有効利用により、歩行者の安全性や利便性の向上と地域の抱える駐車場問題に対しより一層の発展を図るために、中央通りの地下に歩行者専用道および駐車場の整備が計画されています。

地下歩行者専用道は、既存の上野地下通路と都営大江戸線のコンコースとを結ぶもので、完成すれば計8駅（日比谷線仲御徒町駅、JR 御徒町駅、大江戸線上野御徒町駅、銀座線上野広小路駅、京成線・JR・銀座線および日比谷線上野駅）が接続する地下の歩行者ネットワークが形成されます。また、上野広小路駐車場は300台の収容台数が予定されており、これにより路上駐車減少と道路交通の円滑化、来街者の利便性向上、地域の活性化が図られます。

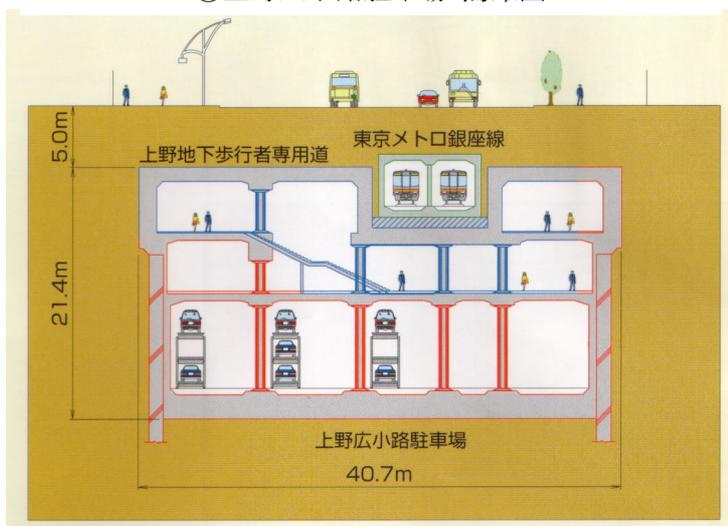
工事は上部交通路を遮断することのない覆工開削工法での施工が行われており、現在50%程度の進捗にあるとのことでした。中央通りの地下は、地下鉄銀座線はじめ上水道、下水道幹線に東電電線路、NTT通信路と重要地下構造物が縦横に走っている要所にあたり、その施設一つ一つの機能を止めることなく防護しながら慎重に掘削工事が進行しています。

珍しいのは、地下鉄銀座線の上部床版と側壁が露出して地下鉄トンネルを外から見るができることです。銀座線トンネルが箱型で敷設されて今日まで80年、健全な状態で維持管理されていることには、感心致しました。本工事では、外周（上部床版、側壁）を鉄筋コンクリートで補強しながら工事が行なわれています。

（平成14年12月工事開始、
開業未定）



①上野広小路駐車場 鳥瞰図



②駐車場・歩行者専用道の断面図

①,②は東京都および台東区「上野地下歩行者専用道・上野広小路駐車場パンフレット」より